

日本農芸化学会 2018年度大会4日目
産学官学術交流委員会企画シンポジウム

これからの産官学連携のあるべき姿は？ ー産官学リーダーが語るオープンイノベーションー

世話人：産学官学術交流委員会委員長 松山 旭
(キッコーマン株式会社 常務執行役員 研究開発本部長)

3月18日(日) 13:00 開会
名城大学共通講義棟北1階
N101 名城ホール

**基調講演 「農業・食品産業には新たな『知』が求められている
～ 産業生態系の変容と農食イノベーション～」** (13:00-13:40)

妹尾 堅一郎
(特定非営利活動法人 産学連携推進機構 理事長)

特別講演 「『知の集積と活用』を活用した産学官連携」 (13:40-14:00)

別所 智博
(農林水産省大臣官房技術総括審議官、農林水産技術会議事務局長)

話題提供 (14:00-14:40)

山下 伸也 (日本水産株式会社 執行役員 中央研究所長)
折戸 文夫 (三菱ケミカル株式会社 顧問)
西出 香 (TNOオランダ応用科学研究機構 日本代表)
山本 貴史 (株式会社東大TLO 代表取締役社長)

パネルディスカッション (14:40-16:00)

モデレーター：妹尾 堅一郎

パネラー：別所 智博、山下 伸也、折戸 文夫、西出 香、山本 貴史、
辻村 英雄 (サントリー食品インターナショナル株式会社 取締役副社長)

背景写真提供 名古屋城総合事務所



主催：日本農芸化学会
企画：日本農芸化学会「産学官学術交流委員会」